

かかりつけ病院として診療内容を充実しました

わらび北町病院

病院便り

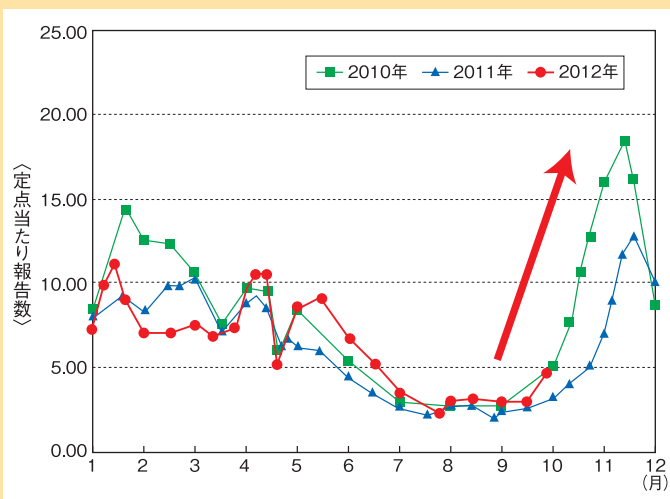
2013年
1月号

ファミリー
健康情報

ノロウイルスによる感染性胃腸炎・食中毒が増加しています。

冬の感染症・食中毒に注意

■感染性胃腸炎の流行状況（国立感染症研究所 感染性胃腸炎参照）



毎年11月頃から翌年の4月にかけて、ノロウイルスやロタウイルスの感染を原因とする感染性胃腸炎が流行します。特に保育園や高齢者施設内で感染し、流行することがあります。

症 状

- 激しい吐き気、おう吐、下痢、腹痛など個人差があります

特 長

- 冬季に多発し、人から人への感染力が強い
- 乳幼児、ご高齢の方は重症化するおそれがある
- 大規模な食中毒になりやすい

「冬の感染症・食中毒対策」の詳細は裏面をご参照ください

裏面 ▶ ファミリー健康情報

診療内容（各種医療保険取り扱います）

内 科

循環器内科

（心臓エコー検査）

〔月・火・水・土曜日（午前）〕

小児科

〔第2、4水曜日 終日〕

消化器内科

内視鏡内科

（胃カメラ、大腸カメラ）

大腸・肛門内科

〔月・火・水・土〕

胃腸科

ペインクリニック内科

〔月・火・水・土〕

皮膚科

〔第2、4水曜日 終日〕

往診・訪問診療・訪問看護

（電話または来院のうえご相談下さい）

健康診断・予防接種

を承ります（要予約）

診療日・診療時間

診察日：月～土曜日

【午前】9:00～12:30 / 【午後】13:30～17:30

〔受付時間〕午前 8:30～12:15 / 午後 13:30～17:15

休診日：日曜・祝日

医療法人社団敬寿会 わらび北町病院

住 所：〒335-0001 埼玉県蕨市北町 1-24-5

T E L：048-431-6917

F A X：048-431-6935

発行人：筒井 雅人

詳細はホームページをご覧ください。

<http://warabikita-hosp.com/>



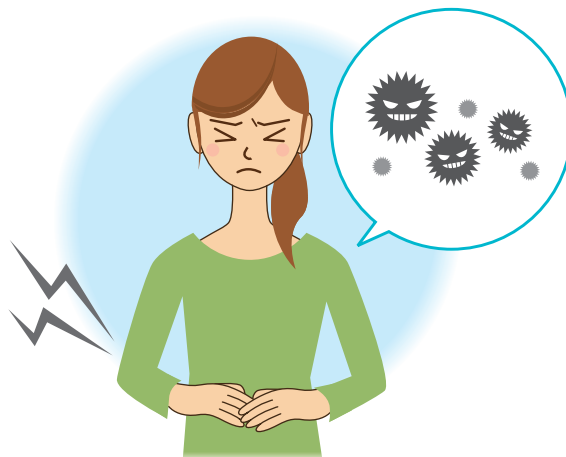
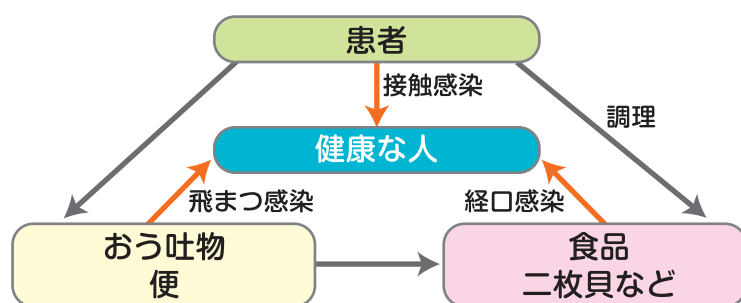
携帯サイトおよび電話番号は
左のQRコードをご利用下さい。

冬の感染症胃腸炎 感染防止のポイント

乳幼児と高齢者は重症化しやすいのでご注意ください

ファミリー
健康情報

おもな感染経路



感染防止のポイント

- 1 食事前やトイレ後の手洗いは、指先、指の間、手首までしっかりと石けんで洗います。乾燥は清潔なタオルまたはペーパータオルを使用します。



- 2 感染者のふん便・吐ぶつの取り扱い時は、使い捨て手袋とマスク着用、作業後は手洗いとうがいを励行。

- 3 消毒は、台所用の塩素系漂白剤を2Lの水にキャップ2杯(10ml) (0.02%) を混ぜて使用。アルコール系のものは効果がないのでご注意ください。(塩素系漂白剤は床などで使うと変色することがありますので、製品の注意書きを確認ください。)

〈消毒液〉
次亜塩素酸
ナトリウム



- 4 特に子どもやお年寄りなどの抵抗力の弱い方の食品は、加熱が必要な食品(二枚貝・カキなど)は中心部までしっかり加熱。

- 5 おう吐物・下痢便の処理は雑巾タオル等で吐物・下痢便をしっかりとふき取ってください。ふき取った雑巾・タオルはビニール袋に入れて密封し、捨てることをお勧めします。おう吐した場所はしっかり消毒します。また、トイレのドアノブもしっかりと消毒しましょう。



- 6 汚れた衣類は手袋、マスクをしてからバケツで水洗いします。その後、消毒液で消毒してから洗濯機を利用します。

- 7 食器・調理器具を熱湯や塩素系漂白剤で消毒。

感染症に関する情報(ノロウイルス)

下記の情報を参考にしてください。

国立感染症研究所

<http://www.niid.go.jp/niid/ja/norovirus-m/2082-idsc/iasr-noro/3011-iasr-noro-121206.html>

激しいおう吐や下痢などの症状の方は受診をお勧めします。

わらび北町病院 電話 048-431-6917

詳細はホームページ➡

わらび北町病院

検索